

町民が明るく暮らせる町づくりを目指す

社会を明るくする運動、青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動

第75回“社会を明るくする運動”内閣総理大臣メッセージと「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動」北海道知事メッセージの伝達式が7月3日、役場2階大会議室で行われました。

この運動は、犯罪・非行防止と犯罪・非行をした人たちの更生に理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて安全で安心な明るい地域社会を築こうとする運動および北海道全体で青少年を非行から守り、被害に遭わないようにするためのもので、函館保護観察所長の泉佳孝氏から内閣総理大臣メッセージ、渡島総合振興局環境生活課長の佐藤一博氏から北海道知事メッセージが、兄玉教育長に伝達されました。

兄玉教育長は「鹿部町においても子どもたちの健全育成に取り組み、町民が明るく暮らせる安全・安心な町づくりを目指す」と約束しました。



結果は次のとおりです。

【優勝】カンボジア技能実習生 【準優勝】漁業研修所A

カンボジア技能実習生がV

夏季町民バレーボール大会

鹿部町スポーツ協会と鹿部町バレーボール協会が主催する「夏季町民バレーボール大会」が7月4日、総合体育館で開催され、7チーム約50名が出場しました。

今大会は中学校バレー部やカンボジア技能実習生、漁業研修所研修生などが出場し、国籍や年齢を問わず、全員が楽しみながらプレーしていました。

村田さん 100歳を迎える

町長から百寿の記念品を贈呈

大正14年7月5日生まれの村田ウメさんが100歳を迎えました。

4日に盛田町長らが自宅を訪れ、百寿の記念品を贈呈。町長から「おめでとうございます。末永くお元気でいてください」とお祝いの言葉をかけられると、村田さんは「ありがとうございます」と満面の笑みを浮かべていました。

